

# JIMBO 感震保安灯 SNLH-2 取扱説明書

このたびはJIMBOの感震保安灯をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品を正しくご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

## ご使用する前に

- 約48時間以上充電してからご使用ください。(ナイトライト点灯中および感震点灯中は充電しません。)
  - お買い求めの時や、長期間ご使用にならなかった時には、電池が自然放電し電気容量が少なくなっているため点灯しない・点灯時間が短いときがあります。満充電時間の約48時間以上充電してからご使用ください。
  - 万一に備えて1カ月に一回は点灯することを確認してください。  
(停電の代わりにコンセントから抜く等をしてください。)
- ※ 電池切れのときでもナイトライト点灯および感震点灯しますので、必ず、上記の方法で定期的に確認をしてください。

## ご使用方法

**入・切スイッチ**  
携帯灯のとき点灯・消灯  
感震点灯時の消灯

**明るさセンサ切替スイッチ**  
ナイトライトの自動・切

**発光部(白色LED)**  
※長寿命のためランプ交換不要です  
発光の色合い・明るさには、ばらつきがあります

**感震センサ(内蔵)**  
揺れを検出

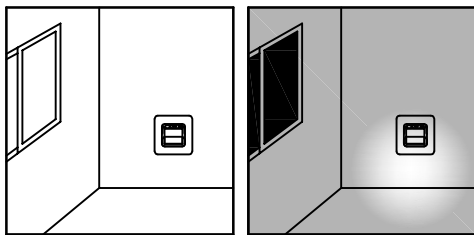
**明るさセンサ**  
周囲の明るさを検出  
※ 感度の調整はできません  
センサはふさがないでください

専用コンセント  
または  
一般のコンセント

## コンセントに差し込んで

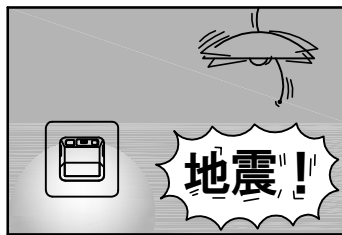
❗ 電池の充電は、通電消灯時に充電します。  
ナイトライト点灯中および感震点灯中は充電しません。

### ナイトライト



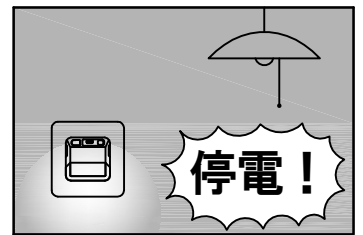
明るさセンサ切替スイッチ「自動」の位置で、周囲が暗くなると自動点灯し(約5 lx以下)、明るくなると自動消灯します。(約10 lx以上)「切」の位置では暗くなくても点灯しません。  
※ ナイトライト点灯は電池からではなく、コンセントからの電源供給にて点灯します。

### 感震点灯



建物の揺れ(震度4程度)により、約20分自動点灯します。  
※ 「自動・切」にかかわらず点灯します。消灯は、「入・切」スイッチで行います。感震点灯時に再度揺れを検知すると、その時点よりさらに約20分点灯し続けます。  
感震点灯は電池からではなく、コンセントからの電源供給にて点灯します。

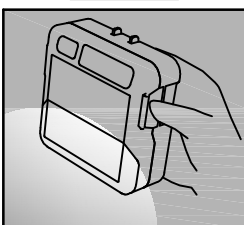
### 非常灯



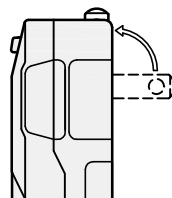
停電と同時に約3時間以上自動点灯します。(満充電時)  
電源の供給が再度なされると消灯あるいはナイトライト点灯に戻ります。  
※ 「自動・切」およびナイトライト、感震の点灯・消灯にかかわらず点灯します。

## コンセントから抜いて

### 携帯灯

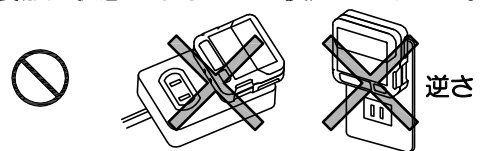


非常灯  
入・切  
「入・切」スイッチにより点灯、消灯します。連続で約3時間以上点灯します。(満充電時)



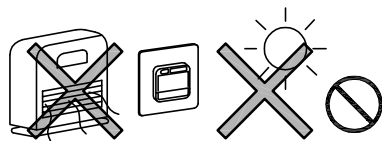
携帯時はプラグ収納

コンセントには必ず垂直に立てた方向で確実に差し込んでください。  
内部の感震センサは約4°以上の傾きで作動します。テーブルタップや傾いた状態では感震点灯状態となるためご使用できません。

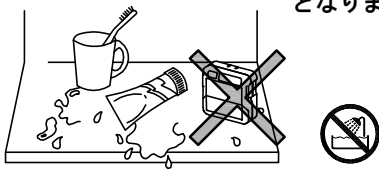


## △ 安全上のご注意

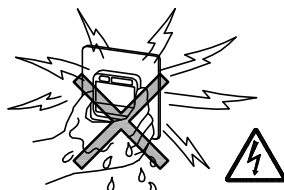
直射日光の当たる場所や暖房器具のそばなど、温度の高くなる場所では保管及び使用はしないでください。本体の変色、変形によるショート・発火、電池の劣化の原因となります。



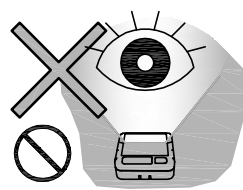
浴室、洗面所および屋外など水のかかる場所・多湿の場所では保管及び使用はしないでください。防水構造ではありませんので、漏電や感電、火災、故障の原因となります。



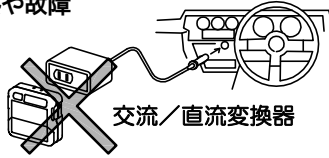
コンセントへの抜き差しは、絶対に濡れた手で行わないでください。感電する恐れがあります。



光源を直視しないでください。目に悪影響を与える恐れがあります。

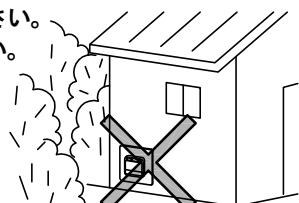


コンセント使用時はAC100Vの電源で充電してください。上記以外の電圧では過充電により発熱や故障をおこす恐れがあります。また、交流/直流変換器を通しての充電はおやめください。



交流/直流変換器

充電は必ず、屋内で行ってください。屋外での充電は、おやめください。防水構造ではありませんので、漏電や火災の原因となります。



## 仕様

定格電圧	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	通電消灯時：0.5W 通電点灯時：0.5W
使用電池	ニッケル水素電池 (SNL-BT2) 1.2V 345mAh
充電時間	約48時間
点灯時間	停電時および携帯灯時 ：約3時間以上 (満充電状態) 感震時：約20分±5分
点灯震度	震度4程度
推奨使用温度	0℃～35℃
保存温度	-20℃～40℃

- ※ 感震センサの構造上、横揺れにはよく反応し、縦揺れには反応がにぶい場合があります。
- ※ 点灯震度は、建物の構造による揺れ方や周期により公称震度と異なることがあります。
- ※ 上記推奨使用温度以外で使用したときは、充電されなかったり、電池の寿命が短くなる場合があります。

## △ 使用上のご注意

- ❌ ニッケル水素電池をはずしたまま、コンセントに差し込んで使用しないでください。
- ⚠️ 常時コンセントに差し込んで使用するときには、半年に一回はプラグの刃と刃の間の汚れを掃除してください。トラッキング事故の防止になります。
- ⚠️ 本製品に異常や故障を感じたときや、落雷の恐れがあるときには、ただちに本製品をコンセントから抜いてください。本体の汚れ落としには、化学ぞうきん、シンナー、洗剤などを使わないでください。変形や故障の原因となります。
- ❌ やわらかい布でふき取ってください。



## 正常に動作しないとき

- 充電は十分にされていますか？ (満充電に要する時間：約48時間)
- 電池が寿命ではありませんか？ (ニッケル水素電池寿命：約2年)
- コンセントへの差し込み、電池のコネクタ差し込みが不完全ではありませんか？
- ※ 携帯灯時、入・切スイッチを押している間、うっすら点滅する状態は電池切れです。
- 以上のことを確認してからご使用ください。

## 電池の交換方法

交換用ニッケル水素電池：神保製品番号 SNL-BT2 (別売品)  
※ 本製品以外の機器には使用しないでください。

電池交換の目安は約2年ですが、充電回数が多くなると点灯時間が短くなります。48時間充電しても、非常点灯時10分程度で点灯しなくなったときは、電池を交換してください。電池は本製品専用の交換用ニッケル水素電池を必ずご使用ください。ほかの電池は絶対に使用しないでください。

⚠️ 電池交換は必ずコンセントからはずして行ってください。



電池カバーをはずす 電池を交換する

### ⚠️ 警告

差し込み方向 (赤+、黒-) を間違えないでください。

電線は図のように収めてカバーを閉めてください

電池交換後は、コネクタの差し込みが確実に確認してください。

## ニッケル水素電池取扱上のご注意

- ❌ 電池は絶対に分解しないでください。電解液は強アルカリ性ですので、皮膚や衣服をいためます。
- ❌ 電池は火中に投入しないでください。電池が破裂し危険です。
- ❌ 乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。
- ❌ 万一、飲み込んだ場合には、速やかに医師の治療を受けてください。

### ⚠️ 警告

コネクタの差し込み方向 (赤+、黒-) を間違えないでください。逆に差し込むと電池の発火や破裂、液漏れの危険性があります。



Ni-MH

ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換やご使用済製品の破棄に際しては、電池を取り出し、リサイクル協力店へご持参ください。